

令和7年度第1回鳥取市青谷町地域生活交通協議会議事概要

日 時:令和7年6月11日(水) 19:00~20:00

場 所:青谷町総合支所 第一・二会議室

【委員長挨拶】

【これまでの経過について】

資料1・2説明

資料3・4・5にて青谷バス・区域運行・共助交通について説明

【報告事項】

1. 青谷バスの運行状況について

資料6・7説明

【協議事項】

1. 利用促進策について

【質疑応答】

- ・青谷バスの利用促進は共助交通への移行とどうかかわってくるのか。
⇒区域運行を PR することにより青谷バスの潜在的な利用者を掘り起こして、共助交通の利用者としてつなげられたらと考えている。
- ・回数券を作ってはどうか。
⇒現在、制度がないため、鳥取市全体で考えていく必要がある。
- ・町内も人口減少していくなかで、どのように利用促進していくのか。
⇒主なターゲットは高齢者になろうかと思う。要請があれば老人クラブや地区などにも出向いて説明させていただくことも可能。
- ・予約便を利用する際の電話をかけることへの心理的な抵抗感があるのではないか。
⇒最初の1回目の利用をしていただく際の心理的な抵抗を破れないかを考えている。
1 回利用してもらえれば 2 回目以降は大分少なくなると思う。

2. 共助交通の導入について

【質疑応答】

- ・共助交通が実施困難となった場合、市有償運送は廃止となるのか。
⇒この協議会で「共助交通への移行を目指す」という結論を出している以上、そう簡単に「実施困難」という結論は出せないと考えている。また仮に、共助交通が実施困難となった場合、市有償運送を含め何らかの形で生活交通維持確保しなければならないと考えている。
- ・小学生の通学部分は共助交通とは別で考えればよいのか。
⇒そのとおり。
- ・目安を作るうえでも大まかなスケジュールを立ててみるというのはどうか。

⇒次回の協議会で先進地視察に行かれる日置地区の話を聞いてからにしたい。

次回の協議会開催については時期未定。また連絡させていただく。